

個別指導学級 生活単元学習指導案

1 単元名 「秋となかよし」

2 単元目標

秋の果物や木の実に触れることによって秋という季節を感じることができる。

自分の係や役割が分かり、活動に参加できる。

活動を通して、自分の思いを自分なりの表現で相手に伝えることができる。

友達と仲良く収穫祭を楽しむことができる。

3 知的好奇心を引き出すための指導の工夫

(1) 指導の工夫

子ども達の実態から、この実りの喜びを収穫祭へつなげていくようにしたいと考えた。「食べたい」という欲求は「調理実習」への意欲へとつながる。何を作るか考える話し合いの際には、収穫したときの振り返りを写真の提示で視覚的に訴えたり、作ってみたい料理を実際に味わってみたりする中で、更に見通しを持った意欲付けをし、活動への取り組みにつなげていきたい。また、ポップコーンについては、「お世話になっている先生方や交流級の友達へのプレゼントにする」ということについても提案したい。それは、収穫の喜びを分かち合うことや相手の喜びを感じることにしても大切に扱っていきたいと思うからである。そして、調理実習の前段階では、パネルの活用により、作る手順を視覚的に捉えやすくしたいと考えている。

収穫祭では、秋の飾りをして雰囲気作りもしたいと考えている。さつまいものつるを利用したリース作りを提案し、拾った木の実や壁面の飾りを使って制作活動にのぞみたいと思っている。また、収穫祭までの計画段階では、一人ひとりの役割を決めることや進行の仕方等、子ども達の意見を大切に扱っていききたい。そして、収穫祭では、お互いが協力し合って活動ができるようにしたいと考える。

授業形態の工夫

・話し合いの場の設定（一斉・少人数）

互いが視野に入りやすい座席配置の工夫をすることにより、自分の思いを伝えやすくし、相手の思いを受け入れやすくする。

・パネルの活用

視覚的にとらえやすくするために、高さや大きさが児童の視野に入りやすいパネルを活用する。

・教師の役割分担や配置

個に応じた支援や声かけ（見守ることも含めて）を行っていく。

教材教具の工夫

五感にうったえる

- ・ 実物の活用（ポップコーン【生の物と調理した物】、さつまいも、スイートポテト、いもの天ぷら、かき、くり、紅葉した木の葉等）
- ・ パネルの活用（絵カード・文字カード・写真）
- ・ 活動のなかで、教師がみんなの前で認めたり、子ども達の間で認め合う場を保障したりすることにより、自分や友達を振り返ることができるようにする。そうすることで次への活動の意欲につながるようにする。

(2) 単元構成図「秋となかよし」（総授業時数 21 時間）

さつまいも・ポップコーンの栽培

秋を見つけよう

秋の歌

収穫の秋 生・算

きれいな秋 生

おいしい秋 生・国

ポップコーン・さつまいも・...

重さを量ろう。長さを測ろう。

葉・花
(紅葉・コスモス)

ぶどう・栗・柿・さつまいも

何を作ろうか 生・国

作り方を
知ろう。
生・国

(本時)

- ポップコーン
- スイートポテト
- やきいも・天ぷら
- さつまいものつるでリース

・廊下や壁面を飾ろう。(紙で作った秋の草花・紅葉した葉・果物・木の実)

・秋の木の実や果物を食べよう。

図・国

朝の会で取り上げる。

収穫祭をしよう 国

(飾りを材料として活用)

- ・いつやろう
- ・何をしよう
- 作った物を食べたい
- リースを飾ろう
- ・準備
- プログラムを作ろう
- 係を決めよう
- 飾り付けをしよう

ポップコーンやさつまいもの料理を作ろう 生

プログラムを作ろう 図・国・算

リースを作ろう 図

収穫祭 生・国・算・音

1. 始めの言葉
2. 収穫までのこと
3. 会食
4. インタビュー
5. 終わりの言葉
6. 片付け

「ともだちいっぱい」

交流級の友だちにプレゼントしよう

国語

『収穫祭楽しかったね』感想を作文にしよう

4 本時

(1) 本時の目標

写真を見て収穫のときを振り返ることができる。

自分なりの表現で自分の思いを伝えることができる。

友達の思いを聞くことができる。

学習活動	どんなさつまいもの料理を作るのか分かる。と支援(活動 支援)	備考
------	--------------------------------	----

(2) 本時の展開

学習活動	児 童 の 活 動 と め あ て (活 動 支 援)					
	G	H	I	J	K	
1 始めの挨拶をする。	日直の合図を聞き、挨拶する。					
2 写真を見て収穫のときを振り返る。	さつまいもが獲れたことが分かる。写真と声かけ	さつまいもの絵を描いたことを話す。	さつまいものつるの長さを測ったことを話す	さつまいもの重さを量ったことを話す。	さつまいもの長さを測ったり重さを量ったりしたことを話す。	写真 さつまいも
3 どんなさつまいも料理を作るのか話し合う。	知っているさつまいもの料理を言ったり、聞いたりする。・作りたいさつまいもの料理を言ったり決めたりする。					
	友だちの意見を聞く。 パネルの絵を見て名前を一緒に言う。	さつまいも料理や作りたい料理について言う。				パネル ・絵カード ・文字カード ・名前カード
4 さつまいもの料理を食べる。	さつまいも料理を食べる。(自分達が作る料理を知る。)					
	支援					スイートポテト・天ぷら等
5 ポップコーンの調理前と調理後を知る。	ポップコーンの調理前と調理後を知る。					
	話を聞く・見る。声かけ	調理前と後の違いに気づく。				ポップコーン ・調理前 ・調理後
6 終わりの挨拶をする。	日直の合図を聞き、挨拶をする。					